

KBディベート実践

第5学年 国語

「身近な生活について討論しよう」

はじめに

- KB活用の目的, 児童に身に付けさせたい力

「自分の考えを持つ」, 「自分の考えを見直す」, 「新たな自分の考えを持つ」活動を支援する。



①「自分の考えを持ち」, 「自分の考えを見直し」, 「新たな考えを持つ」ことができる。

②理由や根拠を明確にして述べ, 説得力のある話し方を身に付ける。

学習の流れ

- 様々な考え方でディベートを行う



- 児童を5つの立場に分ける

(お母さん, 子ども, インスタント食品会社, 栄養士, 審判)

- 情報収集
- 立論 (原稿作成)



- ① KBでディベート
- ② KBを使ってディベート

授業の実践

(1) 5つの立場に分かれての情報 収集と立論



専門家（栄養
のレクチャー



茨大生によるレクチャー

(2) KBを使って自分の考えを 「持ち、見直す」訓練



- 相手を意識した話し合い活動！



- ・ チーム内での話し合いの活発化！

- 教師側

- ・ 全体の把握
- ・ 内容の分類



内容のポイントを
押さえた、タイミン
グの良い指導が可
能！

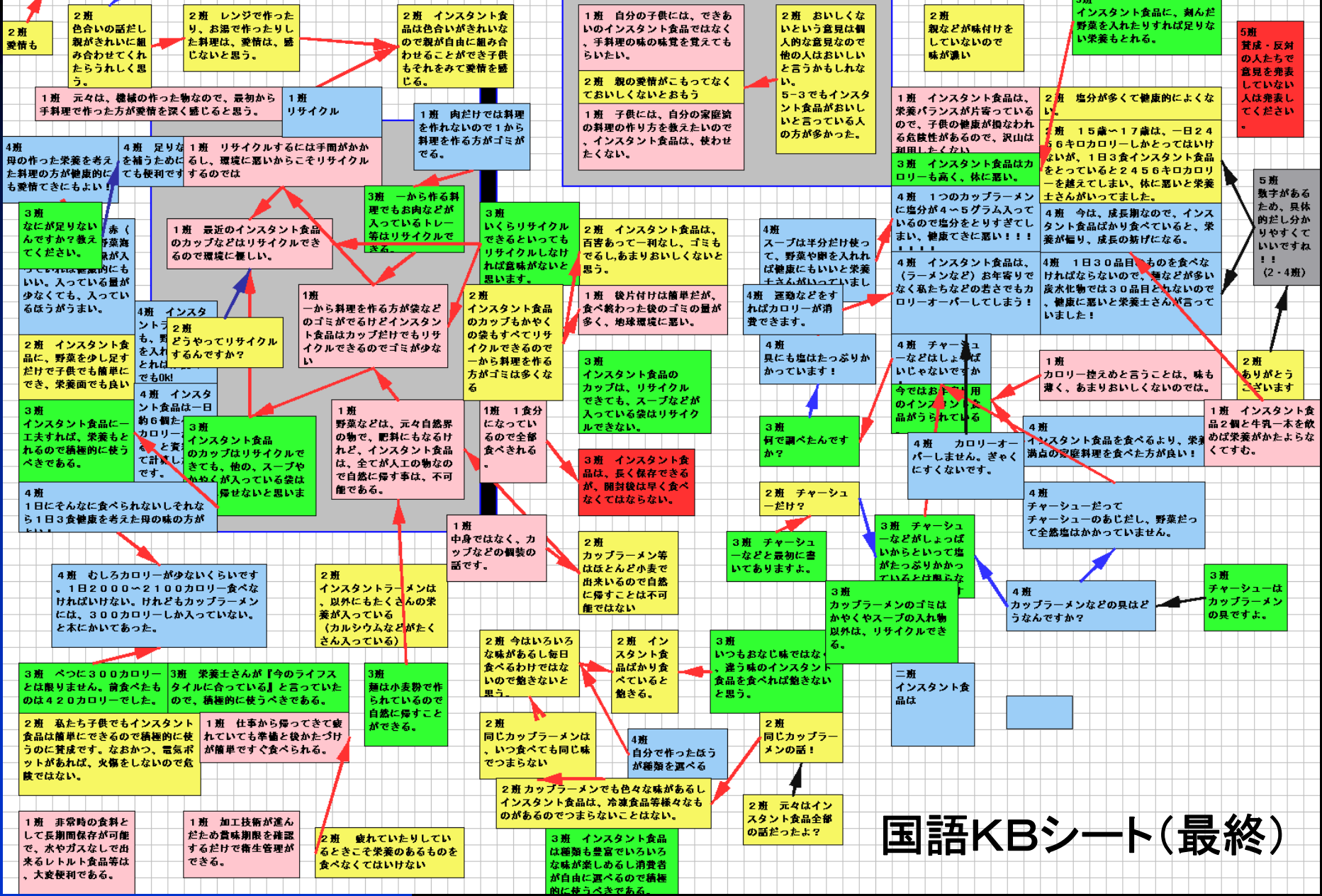
1班 お母さん 2班 子ども 3班 インスタント食品会社 5班 栄養士 6班 審判

ルール ・反対(赤)・質問(青)
・話し合いのポイントを確認する。
・話し合いに参加するときほもとをたどる。

テーマ
「インスタント食品は、積極的に利用すべきである。」

賛成

反対



国語KBシート(最終)

(3) 論題（話し合いの柱）を常に意識した ディベートの展開



- 各チームを賛成側と反対側の分ける
- 審判係が進行を行った
- KBを使ってディベートを行った



- ①ふり返りをともなった話し合い
- ②整理しながら話し合い



論点がずれずにディベートを進める
ことができた。

成果

- 立場になりきってのディベート
- ディベートの前のKBを使った話し合いの導入
- KBのシートを提示してのディベート

児童のアンケート（事後）

1. KB操作は簡単だった。 はい (77%) ふつう (20%) いいえ (3%)
2. KBを使った授業は楽しかった。 はい (77%) ふつう (22%) いいえ (3%)
3. KBを使うことによって話し合いに積極的に参加できた。
はい (74%) ふつう (26%) いいえ (0%)
4. KBを使うと友達の見解を参考に自分の考えを持つことができよかつた。
はい (86%) ふつう (11%) いいえ (3%)
5. KBを使うと友達の見解を参考に自分の考えを見直すことができよかつた。
はい (74%) ふつう (23%) いいえ (3%)
6. KBを使うと新しい考えや意見を持つことができよかつた。
はい (85%) ふつう (15%) いいえ (0%)

児童アンケート自由記述①

●KBを使った学習の良かったところ

- ・友達の見解（立論，反論，質問，答え）が一目で分かるので参考になり，自分の考えを持つことができる。
- ・ノートに書くより，速く書（提示）ける。
- ・自分の見解がたくさん言えた。ふだん発表できなかったけど，KBでは話し合いに進んで参加できた。
- ・KBを使うと，自分の見解に自信がなくてもグループの人と相談して見解を言うことができた。
- ・みんなの見解が消えずに残っているところ，KBの画面を見て見解をじっくり考えることができる。
- ・話し合いの経過や自分のやってきたことをすぐに振り返ることができる。「振り返りの学習」にとっても役立つところ。

児童アンケート自由記述②

●改善してほしいところ

- ・ごちゃごちゃしていて見づらい。
- ・どの言葉が重要か字の太さが同じで見づらい。
- ・動きが遅いときがある。
- ・KBのシートを広くしてほしい。
- ・付せんを友達にとられてしまう。

次のステップ

■ 課題

- ・練り上げのある話し合い活動を可能にするためのKB効果的な活用の研究